

甲府市 介護保険課 保険給付係  
主事

鷹野 駿

Shun Takano



私は、令和2年4月に甲府市役所の職員として採用されました。

現在、私は介護保険課保険給付係に配属され、主に被保険者の資格や保険料の賦課に関する業務を担当しています。介護保険制度は、家族の負担を軽減し、介護を必要とする方を社会全体で支える重要な制度です。また、介護保険制度は、市民の方に納めていただく保険料と、市などが負担する公費を財源としており、私が担当する介護保険料の賦課業務は、個人の負担割合の算出や所得に応じた保険料の算定など、公正公平な判断が求められることから、責任感を感じながら日々の業務にあたっています。

私自身の知識不足や経験不足により、難しいこと、分からないことが、まだ多々ありますが、職場の上司や先輩職員から助言をいただき、充実した毎日を過ごしています。

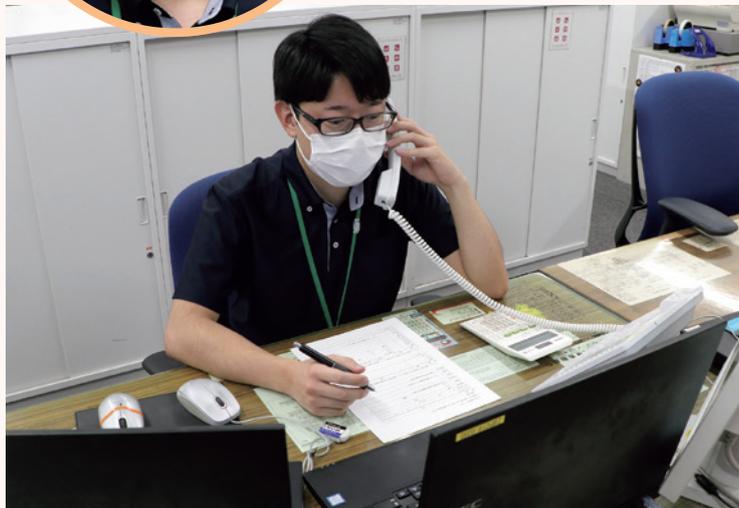
これからも多くの事を学び、高齢者が住み慣れた地域で、安心して自分らしく暮らし続けることができるように日々努力していきたいと思っています。

## 市町村職員

中央市 税務課 収納担当  
主事

小澤 昂平

Kouhei Ozawa



私は令和3年4月に中央市役所の職員として採用され、税務課収納担当に配属されました。業務内容は、税が未納となっている人に手紙や電話で催告をすることや納税相談、差押等の滞納処分など、市税の徴収を主に行っております。

徴収業務の大前提である納税負担の公平性を確保するため、滞納者に対して毅然とした態度で、時に厳しく対応しなければならず、社会人1年目であった昨年は、苦勞することが多々ありました。公平性を保つことはもちろん大切ですが、皆が皆同じ状況ではありません。一人ひとりにそれぞれの事情があるため、親身になって話し合いを重ね、完納できるように納付計画を立てることも重要だと思っています。

また、この業務では専門的な知識が必要とされ、日々勉強の毎日です。職員となって1年が経ちますが、市の財源の根幹を担っている重要な業務であるため、これからもスキルアップを図るとともに多くの経験を積むことで、中央市に少しでも貢献できるよう気を引き締めて仕事に邁進してまいります。

道志村 産業振興課 産業創造グループ  
主任

山口 展央  
Nobuo Yamaguchi



皆さんこんにちは、私は令和4年4月に道志村役場産業振興課産業創造グループに配属になりました山口と申します。普段の業務は観光行政、商工業の振興、観光キャラバン、観光施設の管理、補助団体管理、体験農園管理、指定管理者関連、労働行政、消費者保護等を担当しております。出身地である道志村で村民の方と触れ合い、職員の皆様と一緒に村に貢献できる職場に在籍できていることを幸せに感じています。

大学卒業後、16年間甲府市で営業職に携わって参りました。職業柄、山梨の人々の温かさを常日頃、感じておりました。

道志村で勤務を始め、更には人々の繋がり、協調の重要性を体感しました。「自分は何のために働くのか、何を目標に生きるのか」を改めて、仕事を通じて考えさせていただいております。

これからも、山梨県民、道志村民であることを誇りに、村民の皆様福祉の増進のため、奉仕者としての自覚を持ち、観光・商工業の発展のために、業務に努めていく所存です。

西桂町 総務課 総務係  
主事

岡村 優太  
Yuta Okamura



私は令和3年度に西桂町役場に採用され、総務課に配属されました。現在、役場庁舎・公用車の管理、選挙事務、交通安全対策、行政相談・消費者相談などの各種相談、協働事業制度を主に担当しています。

総務課職員として働き始めて1年が経ち、担当する業務も増えてきたことで自分一人では解決できないような難題と向き合わなければならないことも増えましたが、頼りになる先輩方の力を借りて、日々の業務にあたっています。

また、業務の幅が広がったことで、より多くの町民の皆様と接する機会が増えました。様々な考えを持つ方と関わることで、新たな知見を得られるということに充実感を感じています。

至らなさを感じることも多々ありますが、少しずつ自分で考えてできる業務が増えたこと、また町民の方から感謝の気持ちを伝えられることもあり、成長を感じることもあります。今後は、ただ仕事ができるようになるだけでなく、改善できる点を見つけ、次に向けてより良い形を作っていけるよう努めたいと思います。そして、西桂町の発展に寄与していけるよう精進してまいります。

# 市町村振興協会たより

## ハロウィンジャンボ宝くじ収益金について

新市町村振興宝くじ(通称：ハロウィンジャンボ宝くじ)の収益金は、平成13年の発売以来、その全額を市町村に交付し、市町村の明るいまちづくりや住民福祉向上のための事業に活用されております。

### ■販売実績

令和3年度のハロウィンジャンボ宝くじの販売実績は、前年度比9.18%増の約379億円となり、これに伴う山梨県内市町村への交付額は、179,553千円(34.71%増)となっております(表1参照)。

前年度に比べ、販売実績が増加したことに加え、時効金(前年度の当せん金が引き換えされず、時効を迎えたもの)収入が増加したため、交付額が大きく増加しました。

なお、市町村への交付に当たっては、均等割40%、人口割60%の配分基準により交付しております。

※均等割は都道府県への配分に係る市町村数の算定に応じて算出。

表1 令和3年度ハロウィンジャンボ宝くじ市町村交付金一覧表

単位：円

甲府市	27,616,000	市川三郷町	5,216,000
富士吉田市	8,275,000	早川町	2,089,000
都留市	6,081,000	身延町	4,580,000
大月市	5,231,000	南部町	3,365,000
韮崎市	5,910,000	富士川町	4,546,000
南アルプス市	12,955,000	昭和町	4,468,000
甲斐市	12,544,000	道志村	2,176,000
笛吹市	14,034,000	西桂町	2,511,000
北杜市	11,376,000	忍野村	3,108,000
上野原市	5,773,000	山中湖村	2,623,000
山梨市	7,729,000	鳴沢村	2,328,000
甲州市	7,281,000	富士河口湖町	6,465,000
中央市	7,210,000	小菅村	2,045,000
		丹波山村	2,024,000

市町村合計 179,559,000

### ■交付金の使途

交付金の使途については、地方財政法第32条に定める事業に充てることとされており、令和3年度の県内市町村の使途については、芸術・文化振興、環境の保全・創造、少子・高齢化対策等に活用されています(表2参照)。

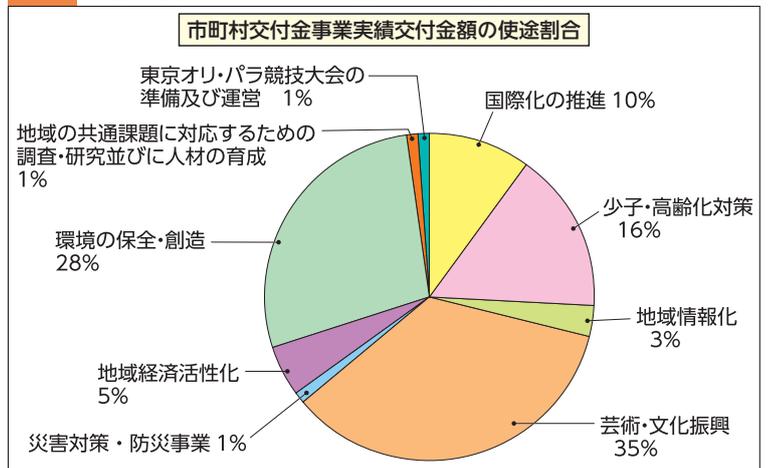
### ■令和4年度ハロウィンジャンボ宝くじ発売について

令和4年度は、1等前後賞合わせて5億円のハロウィンジャンボ宝くじ(発売総額330億円・11ユニット)及び1等前後賞合わせて5,000万円のハロウィンジャンボミニ(発売総額150億円・5ユニット)が10月21日(金)まで同時発売されています。

当協会では、市町村にとって貴重な財源でありますハロウィンジャンボ宝くじの販売額の確保に向け、市町村ホームページの有料バナー広告への掲載や新聞、ラジオ等のメディアを活用した広報、また地元プロスポーツチームのサッカー・ヴァンフォーレ甲府及びバスケットボール・山梨クィーンビーズと協力しPRを実施するなど、各種広報宣伝活動に努めて参りますので、宝くじの広報にご支援、ご協力をお願いいたします。

また、宝くじの収益金は県内の販売実績等に応じて交付されるため、県内の売り場でお買い求めください。

表2 令和3年度ハロウィンジャンボ宝くじ市町村交付金(179,559千円)の使途



発売期間：9月21日(水)～10月21日(金)

抽せん日：10月28日(金)



**飯田 卓さん**  
Suguru Iida  
(富士川町 政策秘書課  
広聴広報担当)

## 「ドローンを活用したまちづくり」



本町では、令和2年度に災害時の情報収集の一環として、ドローンを配備しました。その際、職員としてドローンが操作できるよう任命され、「操縦士・安全航空管理者」の資格を取得させていただきました。

ドローンは、災害時だけでなく日常の業務にも使用することができます。例えば、観光スポットの撮影や地形の確認など、人の目からは見られない角度を簡単に撮影することが可能です。

現在、私は政策秘書課広聴広報担当に所属しています。広報誌で掲載する写真の中にも、ドローンによる空撮を取り入れ、新たな町の景色や風景を掲載し、町の皆さまに楽しんでいただけるような広報誌を作成していきたいと思っています。

今後は、一般的な観光地の見せ方ではないドローンの空撮によって、「実際に足を運んでみたい」という気持ちにさせる動画作成を行っていきたく考えています。また、観光だけでなく、移住先を検討している方にも、参考や判断材料にさせていただくことが可能だと思います。

現在の担当では、SNSの管理および更新も行っています。YouTubeやInstagramなど、ドローンを活用したPR動画を作成し、たくさんの人に町の魅力を伝えていきたいです。

## AFTER NOTES

### 編集後記

はじめに、コロナ禍で大変ご多忙の中、本号の発行にあたり、執筆いただいた皆様  
に心より感謝申し上げます。

今回の特集は、「デジタルの活用により、一人ひとりのニーズに合ったサービスを選  
ぶことができ、多様な幸せが実現できる社会～誰一人取り残さない、人に優しいデジ  
タル化～」に向けて、先進的に取り組んでいる県及び県内3市村を紹介しました。

また、ハロウィンジャンボ宝くじの令和3年度の市町村交付額とその用途について  
紹介しましたが、市町村にとって貴重な財源となっております。今年のハロウィンジャン  
ボ宝くじは、10月21日まで発売されますが、売上増進が図られるよう、引き続き  
ご協力をお願いします。

### 市町村職員情報誌「やまなし自治の風」編集委員会

役職名	団体名	補職名	氏名
委員長	山梨県市長会	事務局長	村松 広幸
副委員長	山 梨 市	政策秘書課副主査	小林 弘
委 員	富士吉田市	企画課主査	渡邊 良祐
	都 留 市	総務課主任	岡 梨沙
	甲 州 市	政策秘書課副主査	水上 正英
	中 央 市	政策秘書課主事	二階堂幹将
	身 延 町	企画政策課主査	内藤 伸一
	昭 和 町	総務課主任	米倉 武志
	道 志 村	ふるさと振興課主任	杉本 悠
	忍 野 村	総務課主事	望月 景子
	小 菅 村	総務課副主査	柳沢 久智
	山 梨 県	市町村課主任	堀内 大路
山梨県町村会	振興課主事	小川 将毅	

# ハロウィンジャンボ

## ラッキー・ハロウィン!

# ハロウィンジャンボミニ

当せんの  
チャンス  
広がる

# 5億円

# 5千万円

1等前後賞合わせて5,000万円  
1等3,000万円、  
前後賞各1,000万円

1等前後賞合わせて5億円  
1等3億円、前後賞各1億円

スマホやPCからの  
ネット購入は  
こちらから!



宝くじ公式サイト  
<https://www.takarakuji-official.jp/>

この宝くじの収益金は  
市町村の明るいまちづくりや  
環境対策、高齢化対策など  
地域住民の福祉向上の  
ために使われます。

**同時発売**

各1枚300円  
(公財)山梨県山市町村振興協会  
2022年 新山市町村振興宝くじ

宝くじは  
山梨県内で  
買ってね!!



ハロウィンジャンボ宝くじとハロウィンジャンボミニが、10月21日(金)まで2種類同時発売されています。

この宝くじの収益金は、県内の販売実績等に応じて配分され、山梨県山市町村振興協会を通じて全額市町村へ交付され、市町村の明るいまちづくりや環境対策、高齢化対策など地域住民の福祉向上のために使われます。